日本国際連合学会会員の皆さま

『国連研究』第 19 号 (2018 年 6 月刊行予定) の原稿を下記の要領で募集いたします。奮ってご応募ください。

I. 募集原稿の種類

1) 特集論文

19号の特集テーマ:「人の移動と国連システム」

(趣旨説明)

世界における難民や国内避難民の数は急速に伸び、記録的な数字を更新している。それは、シリアなどの紛争地域からの難民が、大量に近隣諸国や欧米諸国に押し寄せてきているからである。とくに、トルコ、ヨルダンなどの近隣諸国は、シリア難民を多数受け入れており、過重な負担を強いられている。また、欧米諸国でも、大量の移民や難民を前にして、国内政治や外交面での対立や政策転換がみられるようになってきた。さらに、過激主義に共鳴した青年たちがテロ犯罪を引き起こし、欧米諸国は、移民や難民の受け入れに一層消極的になっている。人の移動は、グローバリゼーションの産物である。グローバリゼーションは、世界を狭くし、人びとを結びつけてきたが、世界を不安定化させる一因にもなってきた。

2016 年には、世界人道サミットがイスタンブールで開催されただけでなく、国連総会において難民・移民サミットが開催され、ニューヨーク宣言も採択された。さらに、2018 年には、ニューヨーク宣言を具体的な国際約束にまで高める「難民・移民に関するグローバル・コンパクト」の採択が予定されている。2018 年 12 月には、世界人権宣言 70 周年も迎える。『国連研究』19 号では、グローバルガバナンスが一層必要とされる人の移動の諸課題について、国連システムの役割と課題は何か、現場と理論の双方の主要課題の考察を試みたい。

具体的な論点としては、第一に、人の移動にかかわる国際的管理について国連システムの役割についての検討が挙げられよう。強制的かつ非自発的な移動を余儀なくされた難民、国内避難民、移民に対する予防や人道支援体制、ホストコミュニティにおける共生・平和構築支援、難民・移民問題の協議体(グローバル・マイグレーション・グループ)のあり方、非正規な移動、人身売買等により過酷な状況におかれた人々の人権保障や人間の安全保障など、国連および国連システムの役割の再検討が必要である。各国政府、EU、ASEAN などの地域的機構、NGO、企業などのアクターによる取り組みと国連システムとの問題解決への連携も含まれる。

第二の論点として、人の移動と国際規範の妥当性の問題もある。久しく論じられてきた難民条約・議定書体制と現状との乖離、国内避難民への諸規範、主権国家の領域的管理を前提とする人権条約規範のあり方も検討が必要である。

本特集は、人の移動を非自発的強制的移動に限ってはいない。国際的企業活動、交通手段の発達により、国境をこえる正規の自発的な人の移動である国際移民も急速に増えている。これは雇用の現場、地域における生活環境、留学生という形で大学等の教育機関においても変化が表れている。ここでは、雇用、教育、保健等の問題の検討が必要となる。このように特集テーマを多角的観点から考えてみたい。

2) 実務家等の視点に基づく政策レビュー

『国連研究』では、実務家の方々等による現場の目を通した論考も掲載しています。国連における、 また国連に対する政策レビューや提言などをお寄せください。

3) 独立論文

特集テーマとかかわらない書下ろしの論考は「独立論文」として投稿を受け付けています。

4) 書評論文

国連研究ならびに広く国際関係研究に貢献をしたと評価できる関連する複数の編著書(和文・欧文)を紹介・批評し、議論を展開する論考です。

5) 書評

一冊の編著書(和文・欧文)が国連研究ならびに広く国際関係研究にどのような貢献をしたかについて紹介・批評するものです。原則として過去2年以内に出版された学術書を対象とします。

Ⅱ. 応募方法と締め切り

1) から4) の論文タイトルおよび論文趣旨 (800 字程度) を、2017 年 8 月 6 日 (日) までに下記 アドレスまで電子メールでお送りください。また5) の書評執筆申し込みまたは書評対象候補の推薦については、2017 年 7 月 28 日 (金) までにお願いします。

桜美林大学 滝澤美佐子(『国連研究』編集主任) E-mail:takizawa@obirin.ac.jp

Ⅲ. 採否

1) から4)に関してお送りいただいた論文タイトルと論文趣旨ならびに5)の書評に関する執筆申し込みと書評対象書の推薦を検討し、まず「執筆」の可否を決定してご連絡いたします。

「執筆可」の場合には、原稿をご執筆いただき、11 月 20 日(月)までに完成原稿をご提出ください。 提出原稿は、編集委員会が依頼する査読を経たのち、修正が必要な場合は修正をお願いした上で、最終 的な「掲載の可否」を決定いたします。

IV. 応募ならびに完成原稿の提出締め切り日程

- ·書評の執筆申し込みと対象文献の推薦 2017 年 7 月 28 日 (金)
- ・論文 (特集論文、政策レビュー、独立論文、書評論文) 応募 (タイトルおよび趣旨) 2017 年 8 月 6 日 (日)
- ・完成原稿(特集論文、政策レビュー、独立論文、書評論文、書評)2017年 11月 20日(月)
- ·『国連研究』第 19 号発行予定 2018 年 6 月

V. 執筆要領・編集要領について

執筆要領ならびに編集要領は学会ウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。